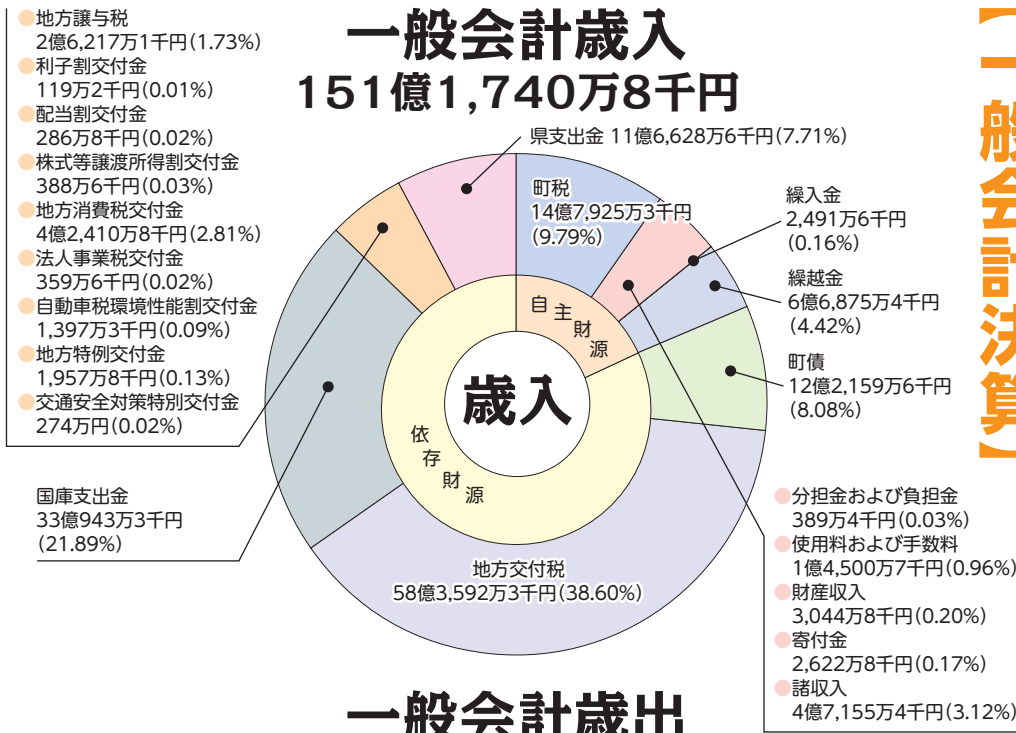


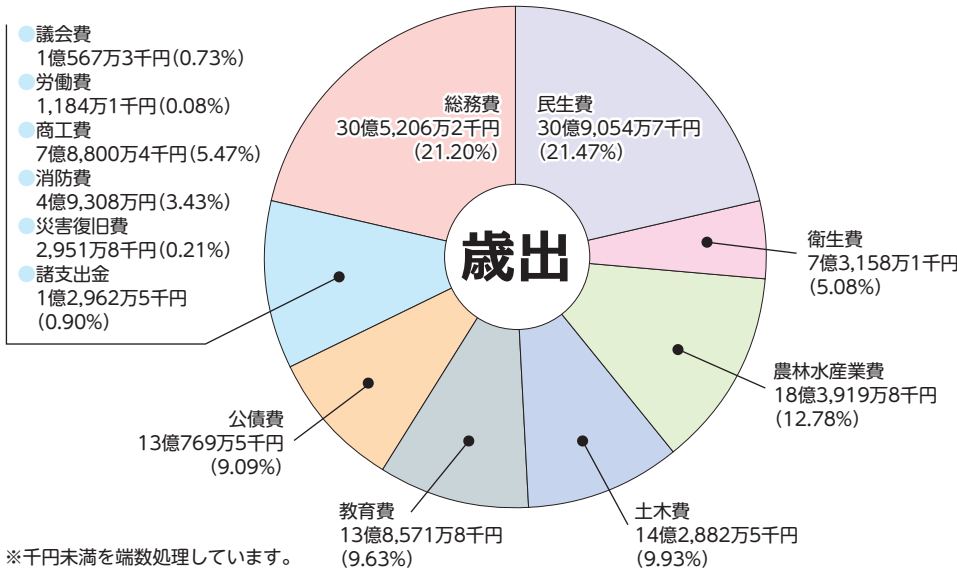
# 令和2年度 決算を報告します

## 〔一般会計決算〕

### 一般会計歳入 151億1,740万8千円



### 一般会計歳出 143億9,337万3千円



※千円未満を端数処理しています。

**令** 令和2年度美郷町一般会計、特別会計、水道事業会計の決算が、8月30日から開かれた町議会定例会で認定されました。

令和2年度は、「第2次美郷町総合計画」の行動計画(後期)に基づき、まちづくりの将来像である「いやしの郷・にぎわいの郷 豊かさを実感できるまち 美郷」の実現に向けて、先導的かつ重点的に取り組む施策として位置付けた「みさとリーディングプロジェクト」など各般の事業を着実に展開したほか、新型コロナウイルス感染症対策関連事業に取り組みました。

**実質収支は  
6億4,267万5千円の黒字**

令和2年度決算額は、歳入151億1,740万8千円、歳出143億9,337万3千円で、歳入歳出差引7億2,403万5千円です。これには翌年度に繰り越すべき財源8,136万円が含まれているため、実質収支は6億4,267万5千円の黒字となりました。

地方交付税は前年比2億5,410万7千円増の58億3,592万3千円になり、一般会計歳入の38.60%を占めました。国庫支出金は前年比25億5,888万5千円増の33億9,433万3千円となりました。また、自主財源である町税収入は、前年比143億7,925万3千円増の14億7,925万3千円となりました。

**実質公債費比率は  
マイナス0.3%と0.1%改善**

公債費等による財政負担の度合いを判断する指標の実質公債費比率はマイナス0.3%となり、令和元年度決算の1.0%に比べ1.3ポイント改善しました。

財政構造の弾力性を測定する指標である経常収支比率は、令和元年度の81.5%から84.4%と上昇しましたが、良好な水準を維持しています。今後も新たな行政ニーズや課題等に対応できるよう、財政健全化に向けた取り組みを推進していきます。

## 令和2年度 一般会計 主な事業と決算額

特別定額給付金事業	19億2,543万円	国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に基づき、特別定額給付金を給付しました。
地域応援券事業	1億8,310万4千円	新型コロナウイルス感染症の影響により停滞している町内経済の回復を支援するため、地域応援商品券・食事券を給付しました。
事業継続支援事業	8,309万5千円	新型コロナウイルス感染症の影響があった町内事業者の事業継続を支援するため、給付金等を交付しました。
道の駅管理事業	4億179万7千円	道の駅美郷施設の改修工事等を行いました。
道路維持管理事業	2億2,678万7千円	安全な通行を確保するため、橋梁補修、舗装補修および道路施設の整備を行いました。
道路除排雪事業	4億624万6千円	冬期間の交通を確保するため、町道等の除排雪を行いました。
小学校施設環境整備事業	1億5,399万9千円	教育環境の充実・改善を図るため、各小学校の児童用タブレットパソコンの購入、校舎の改修工事等を行いました。
社会体育施設環境整備事業	9,339万6千円	北体育館改修工事、プールパークみさと塗装工事および総合体育館エレベーター改修工事等を行いました。

### 【みさとリーディングプロジェクト】

豊かさ実感プロジェクト	森林整備事業	1億1,277万9千円	林道「七滝山線」整備に係る測量設計や開設工事、森林経営管理制度意向調査等を行いました。
	成人総合健診(検診)事業	3,536万円	疾病の早期発見・早期治療につなげるため、早朝総合健診(検診)において各種がん検診等を行いました。
快適実感プロジェクト	緊急車両不通過線改良事業	2,196万6千円	地域の安全安心を確保するため、緊急車両が通れなかった道路の改良舗装工事を行いました。
	空き家対策事業	216万1千円	危険空き家解体事業補助金を交付し、所有者により危険空き家の解体が行われました。
活力創出プロジェクト	起業者等総合支援事業	400万円	地域経済の活性化につなげるため、町内で起業する事業者に補助金を交付しました。
	園芸メガ団地整備事業	3億7,380万7千円	園芸メガ団地を整備する農業法人に対して補助金を交付し、キュウリ・ホウレンソウのメガ団地が整備されました。
交流促進プロジェクト	美郷暮らし促進事業	1,687万3千円	若者の定住促進による地域活性化と活力あるまちづくりを推進するため、町内に住宅を整備し定住する方に奨励金を交付しました。
	滞在型観光推進事業	2,898万8千円	体験型・滞在型観光の実現に向け、七滝山登山道周辺整備やプレミアム付宿泊券を販売し宿泊事業者の支援等を行いました。

※千円未満を端数処理しています。

## 令和2年度 特別会計・水道事業会計決算額

美郷町には4つの特別会計があります。特別会計とは、特定の事業を行う場合に、特定の歳入をもってその特定の歳出に充てるもので、一般会計の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合に設置されます。

各会計の令和2年度歳入歳出決算額は、次のとおり全会計において黒字となりました。

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	23億675万9千円	21億4,179万9千円	1億6,496万円
下水道事業特別会計	2億1,846万9千円	2億859万6千円	987万3千円
農業集落排水事業特別会計	2億8,861万5千円	2億8,111万4千円	750万1千円
後期高齢者医療特別会計	2億2,577万6千円	2億2,526万3千円	51万3千円
合計	30億3,961万9千円	28億5,677万2千円	1億8,284万7千円

水道事業会計は、公営企業として、町の会計から独立した経理処理を行っており、施設の通常の維持・管理などの事業運営を行うための「収益的収支」と、水道施設の建設や改良更新工事などを行うための「資本的収支」に分かれています。

「収益的収支」は、事業収益から事業費用を差し引いた純利益が877万6千円となりました。

「資本的収支」は、収入の不足分1億2,291万5千円を留保資金で補てんしました。

会計名	区分	事業収益・収入	事業費用・支出
水道事業会計	収益的収支(税抜)	3億9,245万7千円	3億8,368万1千円
	資本的収支(税込)	1億8,631万円	3億922万5千円